

第2学年 各教科等の年間学習計画と評価の観点および評価規準について

2年【国語】

学習内容	
1学期	じゅんばんにならぼう つづけてみよう ふきのとう 春がいっぱい 図書館たんけん きょうのできごと ともだちをさがそう いなばの白うさぎ たんぼぼのちえ じゅんじょ かんさつ名人になろう 同じぶぶんをもつかん字 うれしいことばかん字のひろば1 スイミー かたかなのひろば メモをとるとき こんなもの，見つけたよ 丸，点，かぎ あったらいいな，こんなもの 夏がいっぱい お気に入りの本をしょうかいしよう ミリーのすてきなぼうし
2学期	雨のうた ことばでみちあんない かん字のひろば2 どうぶつ園のじゅうい ことばあそびをしよう なかまのことばとかん字 かん字のひろば3 お手紙 主語と述語に気をつけよう かん字の読み方 秋がいっぱい そうだんにのってください 馬のおもちゃの作り方 おもちゃの作り方をせつめいしよう かたかなで書くことば せかいーの話 かん字の広場4 わたしはおねえさん お話のさくしゃになろう 冬がいっぱい
3学期	ねこのこ／おとのはなびら／はんたいことば にたいみのことば，はんたいのいみのことば かん字の広場5 おにごっこ 本でのしらべ方 ようすをあらわすことば 見たこと，かんじたこと 楽しかったよ，二年生 カンジーはかせの大はつめい ことばを楽しもう スーホの白い馬 すてきなところをつたえよう
評価の観点	評価規準
知識・技能	・日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに，我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。
思考・判断・表現	・「話すこと・聞くこと」，「書くこと」，「読むこと」の各領域において，順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を身に付けるとともに，日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えをもっている。
主体的に学習取り組む態度	・言葉を通じて積極的に人と関わったり，思いや考えをもったりしながら，言葉がもつよさを感じようとしているとともに，楽しんで読書をし，言葉をよりよく使おうとしている。
〈評価について〉 ○言葉の特徴や使い方、話や文章に含まれている情報の扱い方、我が国の言語文化に関する知識・技能を習得しているか。 ○日常生活における人と人との関わりの中で、思いや考えを伝え合う力を高め、思考力や想像力を養っているか。 ○言葉がもつよさを感じるとともに、言語感覚を養い、思いや考えを伝え合おうとしているか。 ○以上のことを、単元ごとのテストや授業での発言内容、ノートや提出物、授業での発言内容、作文、発表、少人数の話し合い活動の様子などを基に評価する。	

2年【算数】

学習内容		
1 学期	グラフとひょう たし算のひっ算 ひき算のひっ算 ※どんな計算のなるのかな？ 長さのたんい	3けたの数 水のかさのたんい 時こくと時間
2 学期	計算のくふう たし算とひき算のひっ算 長方形と正方形 かけ算（1） ※九九ビンゴ かけ算（2）	
3 学期	4けたの数 長いものの長さのたんい たし算とひき算 分数 はこの形	
評価の観点		評価規準
知識・技能		- 数の概念についての理解を深め、計算の意味と性質、基本的な図形の概念、量の概念、簡単な表とグラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かにしている。 - 加法、減法及び乗法の計算をしたり、図形を構成したり、長さやかさなどを測定したり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けている。
思考・判断・表現		数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴について図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力などを身に付けている。
主体的に学習に取り組む態度		数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
〈評価について〉 ○第1学年の学習内容を基に、基本的な数量や図形の概念や意味、性質を確実に理解しているか、数理的な処理や表現の基礎となる技能を習得しているか。 ○「数と計算」「図形」「測定」「データの活用」において必要に応じて具体物を操作しながら考察したり、簡潔に表現したり、適切に判断したりしているか。 ○数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしているか。 ○以上のことを単元ごとの授業での発言内容、ノートや作品、発表、話し合い活動の様子、テストやワークシートなどを基に評価する。		

2年【生活】

学習内容	
1 学期	2年生がはじまるよ ぐんぐんそだて みんなの野さい 町たんけん1 みんなで使う場所へ行こう 生きものはかせになろう
2 学期	夏休みのことをつたえあおう 町たんけん2 グループででかけよう 生きものはかせになろう あそび名人になろう
3 学期	お正月あそびをしよう こんなに大きくなったよ 広がれわたし
評価の観点	
評価規準	
知識・技能	・活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付いているとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。
思考・判断・表現	・身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、文や図、絵で表現している。
主体的に学習に取り組む態度	・身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学ぼうとしたり、生活を豊かにしたりしようとしている。
〈評価について〉 ○具体的な活動や体験、伝え合いや振り返りの中で、自分自身、身近な人々、社会及び自然がもっている特徴や本質的な価値、それぞれの関係や関連に気付くこと。 ○身近な人々や、社会及び自然と直接関わり合う中で生活上必要な習慣や技能を身に付けること。 ○児童が自分自身や自分の生活について、学習活動により、分析的に考えること、創造的に考えること。 ○気付いたことや考えたこと、楽しかったことなどについて、多様な方法によって、他者と伝え合ったり、振り返ったりすること。 ○思いや願いの実現に向けて、身近な人々、社会生活及び自然に働きかけ、意欲や自身をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする。こと。 ○上記の内容を單元ごとに学習の様子、発表、カード、作品などを基に総合的に評価する。	

2年【音楽】

学習内容		
1学期	○音楽でみんなとつながろう メッセージ ロンドンばし 小犬のビンゴ かくれんぼ ○はくのまとまりをかんじとろう はしの 上で たぬきの たいこ ミッキーマウスマーチ/メヌエット	○ドレミであそぼう ドレミのうた かっこう かえるのがっしょう ぷっかりくじら せんりつあそび ○せいかつの中にある音を楽しもう さがしてつくろう
2学期	○せいかつの中にある音を楽しもう さがしてつくろう 虫のこえ ○リズムを かさねて 楽しもう この 空 とぼう いるかは ざんぶらこ 山のポルカ ○くりかえしを 見つけよう かねがなる おまつりの音楽 トルコこうしんきょく	○いろいろな がっきの音をさがそう だがっきパーティー がっきで おはなし かぼちゃ ○ようすを おもいうかべよう あのね、のねずみは たまごのからをつけた ひなどりのバレエ タヤけこやけ 小ぎつね
3学期	○日本のうたでつながろう ずいずいずっころばし あんたがたどこさ なべなべそこぬけ ばんそうあそび	○みんなであわせて楽しもう どこかで こぐまの二月 エンターテイナー はるがきた
評価の観点		評価規準
知識・技能		・曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な技能を身に付け、歌ったり、演奏したり、音楽をつくったりしている。
思考・判断・表現		・音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見いだし、音楽を味わって聴いたりしている。
主体的に学習に取り組む態度		・音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。
〈評価について〉 ○「曲想と音楽の構造などとの関わり」とは、例えば「はずんで楽しい曲」と感じたときに「スキップのリズムがたくさん出てくるからだね」のように、その理由となる音楽の特徴としている。 ○リズムに対する感覚を身に付け、簡単なリズム譜や楽譜がよめたり、演奏しやすい運指を使えたりする技能を身に付けているかなどを評価する。 ○「音楽を形づくっている要素」とは、音色やリズム、速さ、強弱などである。それらについて聴き取りながら、その要素が音楽をすてきにしていることを感じ取り、「こんな音を出したいな」「このリズムに気を付けたいな」「ここを強く（弱く）演奏したいな」などの考えをもち、表現できているかを評価する。 ○自分が音楽を楽しむ、というだけではなく、友達や先生との関わりの中で、共感したり、考えを広げたりしながら楽しく表現したり、聴いたりできているかを評価する。		

2年【図画工作】

学習内容		
1 学期	おはなみスケッチ ふしぎな たまご にぎにぎねんど ひかりのプレゼント	しんぶんしと なかよし くしゃくしゃぎゅっ
2 学期	とろとろえのぐでかく わっかでへんしん すてきにへんしん はさみのアート	たのしかったよドキドキしたよ たのしくうつして～スチールはんが～
3 学期	でこぼこはっ見 ことばのかたち 思い出をかたちに	
評価の観点		評価規準
知識・技能		・対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して気付くとともに、手や体全体の感覚などを働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりしている。
思考・判断・表現		・形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考えるとともに、楽しく発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりしている。
主体的に学習に取り組む態度		・つくりだす喜びを味わい楽しく表現したり鑑賞したりする学習活動に取り組もうとしている。
〈評価について〉 ○作品制作での取り組む姿勢や、題材選び、道具の使い方や表現方法の工夫。 ○友達作品のよいところ、真似したいところなどを自ら見付けること。 ○作品についての思いや、学習を通じた感想や振り返り。 ○上記のことを中心に学習の様子や振り返りカードで見取り、評価する。		

2年【体育】

学習内容		
1 学期	走の運動遊び 体ほぐしの運動遊び リズム遊び 多様な動きをつくる運動遊び	マットを使った運動遊び もぐる・浮く運動遊び
2 学期	もぐる・浮く運動遊び 多様な動きをつくる運動遊び 体ほぐしの運動遊び ボール投げゲーム 鬼遊び	固定施設、鉄棒を使った運動遊び 跳の運動遊び ボール運び鬼
3 学期	多様な動きをつくる運動遊び 跳び箱を使った運動遊び 表現リズム遊び ボール蹴りゲーム	
評価の観点		評価規準
知識・技能		・各種の運動遊びの行い方について知っているとともに、基本的な動きを身に付けている。
思考・判断・表現		・各種の運動遊びの行い方を工夫しているとともに、考えたことを他者に伝えている。
主体的に学習に取り組む態度		・各種の運動遊びの楽しさに触れることができるよう、各種の運動遊びに進んで取り組もうとしている。
〈評価について〉 ○運動遊びの基本的な動きについての評価の他に、学びに向かう力、人間性、思考力、判断力、表現力を評価する。 ○学習カードを用いて自分の学習を振り返ったり、行った工夫を見つけたりするような自己評価や友達同士の相互評価を評価の要素とする。 ○約束を守り助け合って運動をしたり、仲間の考えや取組を認めたり、場の用具や安全に気を配ったりする様子を観察し、評価する。		

2年【特別の教科 道徳】

学習内容		
1学期	節度，節制 親切，思いやり 善悪の判断，自律，自由と責任 生命の尊さ よりよい学校生活，集団生活の充実 正直，誠実	個性の伸長 友情，信頼 家族愛，家庭生活の充実 感謝 正直，誠実 自然愛護
2学期	規則の尊重 礼儀 よりよい学校生活，集団生活の充実 公正，公平，社会正義 親切，思いやり 礼儀 希望と勇気，努力と強い意志 規則の尊重	善悪の判断，自律，自由と責任 友情，信頼 生命の尊さ 勤労，公共の精神 個性の伸長 感動，畏敬の念 家族愛，家庭生活の充実
3学期	節度，節制 伝統と文化の尊重，国や郷土を愛する態度 国際理解，国際親善 勤労，公共の精神	公正，公平，社会正義 生命の尊さ 感謝 希望と勇気，努力と強い意志
評価の視点		評価規準
年間を通した大きくくりなまとまりをふまえた評価		・道徳科の目標「道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習」を実現している。
特に顕著と認められた内容項目の評価		・「道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度」の観点で大きな成長を個人内評価として認めることができる。
〈評価について〉 ○児童が学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりする活動を適切に設定しつつ、学習活動全体を通して見取り、記述により評価する。 ○授業中の発言や話し合いの様子、ノートやワークシート、コミュニケーションツールへの記述などをもとに肯定的な評価をする。 ○学校での日常的な生活や学習に道徳の授業で学んだ成果が認められる場合は、積極的に評価へ取り入れる。		